

はくぶつかんネット 第73号

令和4年4月～6月号
発行：宜野湾市立博物館

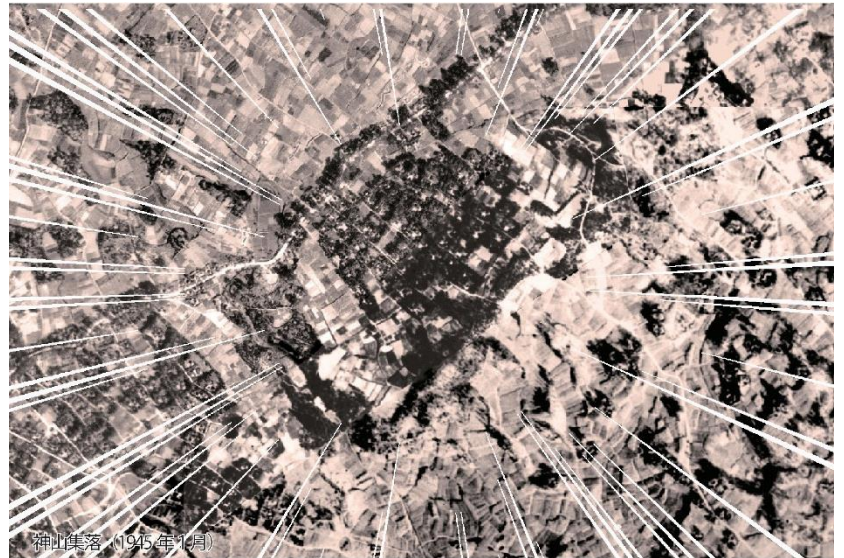
地域との共同企画展

ぎのわんの“^{あざ}字”展

ウチカイ美らさ神山

令和3年度は前年度に続き、新型コロナウイルスの影響を受けて、各種イベントが予定どおりに開催できない状況が続きました。今回の“字”展も当初の予定を変更して、令和4年3月9日（水）から5月29日（日）まで、という年度をまたいでの開催となりました。

14回目となった今回の“字”展は、「ウチカイ美らさ 神山」と銘打って、字神山郷友会との共催で展示会を開催し、地元の歴史や文化とともに郷友会の活動などについても紹介をしました。また、



神川集落（1945年11月）

今回のコロナ情勢などにより博物館に来られない方に対して、展示会の内容の一部を Web パネル展として公開し、延べ 187 名の方に閲覧をしていただきました。そして、1,294 名の方には実際に博物館に来ていただき、実物資料などを直接ご観覧いただきました。観覧された方からは「一つの字でこんなに歴史があると知れて面白かった。」「文章だけでなく展示物が沢山あったことで、より歴史が理解できた。」「県内でこのような企画展が増えるとうれしいです！」などのご感想があり、展示会が好評であったことを嬉しく思います。

今回の企画展に関しては、神山郷友会並びに沖縄県立埋蔵文化財センターなどをはじめとする各機関から貴重な資料をご提供いただいたことで、展示内容を充実させることができた企画展となりました。ご支援していただいた皆さま、本当にありがとうございました。



▲戦前のようすを真剣に聞き入る観覧者



▲子どもの頃の思い出に花が咲きました！

ご観覧いただいた皆さま、ありがとうございました！

慰霊の日 写真パネル展 沖縄戦の中の宜野湾

写真を見ながら、戦争について
考えてみよう！！



宜野湾の戦前の様子から沖縄戦時の状況、そして戦後復興までを写真を通して紹介します。また、今年度は子どもたちについても注目をしますので、平和学習や戦争と平和について考える機会として、ぜひご覧ください。

開催中！！

7/10 まで
(日)

沖縄戦を生きた子どもたち

激しい地上戦がおこなわれた沖縄戦の最中、子どもたちはどのような状況に追い込まれていったのでしょうか？また、戦渦を生き抜いた子どもたちは、その後どのように暮らしていたのでしょうか？今年度「沖縄戦の中の宜野湾」展では、沖縄戦での子どもたちに注目して、その様子を紹介します。

戦場の子どもたち



収容所の子どもたち



たくさんの方々にご見学いただいています



皆さまからのご感想 ～アンケートより～

- ・胸が痛くなりました。今、生きている事は、当たり前ではない事を改めて気付かされました。
- ・子供達と来ました。少しでも戦争の怖さを知って欲しくて・・・
- ・戦時前、戦争中の地元の様子を初めて知ることができた。若い世代にこそ見て欲しいと思います。
- ・沖縄戦で起きた事は、今後も若い人達に伝えていくべきだと改めて思いました。平和な世の中を子供に残したい。
- ・父の話写真や別の言葉で知ることが出来た。とても貴重な資料だと思います。
- ・昔のおばあちゃんやおじいちゃんが、頑張って生き残ってくれたから、今の自分があるんだと改めて思いました。



次回予告!!



宜野湾市制 60 周年・本土復帰 50 周年記念企画展 I

山田真山展

—アトリエに残された真山の足跡—

今年は、宜野湾市の市制施行 60 周年、そして沖縄が本土復帰してから 50 周年の節目の年です。そこで、記念企画展の第 1 弾として、「山田真山展—アトリエに残された真山の足跡—」を開催します。

山田真山は日本を代表する彫刻家、日本画の大家として知られていますが、終戦直後から宜野湾市普天間に居を構え、亡くなるまでの約 30 年を宜野湾市で過ごしました。そして晩年の 18 年、普天間のアトリエで平和祈念像の制作に身を投じ、原型は現在も普天間のアトリエ跡に残されています。

今回の企画展では、そんな山田真山と平和祈念像について、アトリエ跡に残された資料を中心に、真山の作品はもちろん、原型の立地する普天間の歴史や、祈念像制作のきっかけとなった沖縄戦についても紹介します。展示を通して、沖縄戦や普天間飛行場など戦争の教訓を風化させず、18 年の歳月をかけて平和祈念像の制作に挑んだ、山田真山の「美を通した平和への想い」を知って欲しいです。この機会に、山田真山の平和への想いをぜひご覧ください。



▲普天間のアトリエ跡に残された祈念像原型

開催期間：7月27日(水)～9月25日(日)
 9:00～17:00(最終入館は16:30まで)
 場 所：宜野湾市立博物館 企画展示室
 共 催：公益財団法人 沖縄協会(沖縄平和祈念堂)
 観 覧：無料

市史だより がちまやあ

Gači-majaa

宜野湾の歩んできた道【年表編】



今年は、宜野湾市制 60 周年・沖縄本土復帰 50 周年の年に当たります。今年度の「市史だより がちまやあ」は、ふるさとの歩んできた道を、全 3 回の連載で紹介します。



宜野湾村役場

宜野湾村役場

宜野湾間切、宜野湾村の時代には、行政の中心地は、字宜野湾でした。



沖縄県立農事試験場(普天間)

中頭の農学校が廃校となった後、沖縄県立農事試験場として利用されました。

1879

宜野湾間切

1908

宜野湾村

1916

琉球藩を廃止して沖縄県設置



普天間山神宮寺

1881 (明治 14) 年、神宮寺の建物を借りて中頭で唯一の「中頭小学校」が開校しました。

沖縄県及島嶼町村制、沖縄県に施行



中頭郡間切組合立甲種農学校(普天間)

農業技術の専門教育の場として、現在の普天間高校と普天間小学校一帯に 1907 (明治 40) 年に開校、1916 (大正 5) 年に閉校しました。



中頭高等小学校(普天間)

中頭で唯一の高等小学校として 1888 (明治 21) 年に開校、1902 (明治 35) 年に閉校しました



普天間には、中部の人が通う学校ができたのじゃ！



宜野湾並松(ジノーンナンマチ)(普天間)

琉球王国時代に整備された並松は、大変美しいもので、1932(昭和7)年に国指定天然記念物となりました。

宜野湾も戦場になってしまったのか…。

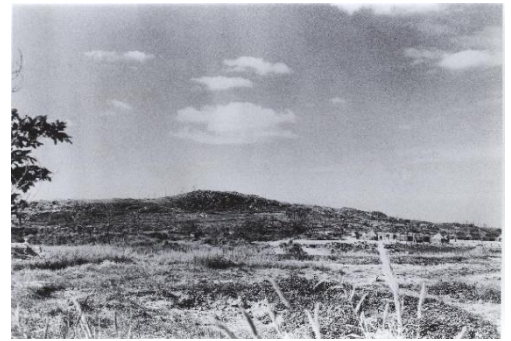


宜野湾並松を進軍する米兵



米軍、
沖縄本島上陸

4月1日



焼け野原となった嘉数高地

当時の宜野湾村民およそ1万4千人のうちおよそ3,700名余りが犠牲となりました。

1932

宜野湾村

1945



戦前の民家(宇地泊)

茅葺でオモヤ(母屋)とシム(台所)が別々の、古い姿を残した民家です。戦争で、このような風景は一変することになります。

9月7日



沖縄戦、
終わる



台所

電気やガスがなかった時代のものです。かまどで煮炊きをしました。

めでたい！ ぎのわん 60 さい！！

入場無料 祝

ミニパネル展が行われています☆

2022 年は宜野湾市が誕生して、7月1日で 60 年となり、沖縄の本土復帰から 50 年の節目となります。そこで、市昇格の様子や、出来事、人々や街の様子など、1960～70 年代の様々な記憶を、厳選された写真資料を中心にをご紹介します。また、博物館での展示の後には、市民図書館での展示も行いますので、見逃した方もそうでない方も、ぜひご覧ください♪

市立博物館 ロビー

期 間◆6月22日（水）～7月9日（土）
 休館日◆毎週火曜日・祝祭日 ※6/23（慰霊の日）は開館
 時 間◆9:00～17:00（入館は 16:30 まで）

市民図書館 カウンター前

期 間◆7月11日（月）～7月31日（日）
 休館日◆毎週火曜日・資料整理日（7/28）
 時 間◆10:00～19:00（月曜日は 17:00 まで）

2階研究室の貸出しを開始しました！

5月9日（月）から、博物館2階「研究室」の貸し出しが始まりました。サークル活動や講座の開催など、社会教育や文化にまつわる様々な場面でのご利用をお待ちしております！

◆ご利用について

- ・室料：600 円 / 1 時間 ※市外の方は 780 円 / 1 時間
- ・冷房使用料：300 円 / 1 時間
- ・ご利用時間：9 : 30～16 : 30（火曜・祝日は休館）
 ※ご利用時間は準備及び片付けに要する時間を含みます。

◆ご利用の流れ

- ①研究室の空き状況をご確認後、使用の3月前～7日前までに申請書を提出してください。
 ※研究室は、**博物館事業が無い日**に貸し出しができます。
 ※FAX・メールでの申請の場合、後日、原本の提出をお願いします。
- ②後日、許可書と使用料納付書を受け取ってください。
- ③使用の前日までに**銀行窓口**にて、使用料を納付してください。
- ④使用当日は、**許可書と使用料の領収書**をご持参の上、博物館の窓口へ提示してください。

◆注意事項

- ・販売会など営利目的でのご使用はお控えください。
- ・変更やキャンセルは**使用の3日前**までをお願いします。
- ・新型コロナウイルス対策の為、使用された設備、備品などのアルコール消毒をお願いします。ご利用の際は、**アルコールスプレー等の消毒用品**のご持参をお願いします。



会議でも！ 講演会でも！ お稽古でも！
 ※ご利用については当館までご相談ください。



研究室内の様子

備品として、会議用テーブル、折りたたみイス、プロジェクターなども貸し出しています！

詳しくはホームページをチェックしてね☆彡



館長あいさつ

ハイサイ！ぐすーよー、ちゅーうがなびら！

博物館長の平敷兼哉やいびーん。ゆたく、うにげーさびら。

令和4年度の博物館事業、市史編集事業が始まり、3ヵ月が経ちました。今年は、宜野湾市が市昇格して60周年、沖縄の本土復帰50年の節目の年です。当館では、これらを祝う冠事業として企画展2本、市民講座4本を開催します。もちろん、この他にも多彩な企画展や市民講座を予定しておりますので、ぜひ、この機会に足を運んでいただきたいと思います。ここ2ヵ年、新型コロナの影響で休館や、企画展や講座等の会期や講座日の変更など、ご心配おかけしましたが、今年度は、現在のところ順調に進んでおり、来館者も戻りつつあるように思えます。また、今年5月からは、博物館2階の研究室の貸出しを始めました。ちょっとした文化講座やサークル活動等に、ご利用いただければと思います。

当館では、来館されるお客様へは、このご時世、少しでも楽しみ、遊びながら学べる場をご提供したいと思っております。コロナ対策のため、多少の制約もあり、ご不便、ご面倒をおかけ致しますが、安心してご来館できる環境づくりに配慮しながら、スタッフ一同、心よりお待ちしております。令和4年度も宜野湾市立博物館をよろしくお願い致します。

宜野湾市立博物館 館長 平敷 兼哉



今年度からの新職員です！



◇長濱 健起

今年度から学芸係長として異動してきました長濱 健起(ながはま たつき)です。昨年度までは同じ教育委員会内の文化課で、主に遺跡などの発掘調査に関する業務をしていました。今年度からは博物館の管理や運営など経験したことのない業務を担うことになり、少し緊張をしていますが、なるべく早く博物館の業務に慣れて自分らしさも出しつつ、楽しく精一杯頑張りたいと思っておりますので、よろしくお祈りします。

◇儀間 智美

4月より勤務することになりました、新採用の儀間智美と申します。3月までは沖縄県平和祈念資料館に勤めていました。学芸員としてはまだまだ未熟であり、初めての事やわからない事も多く、まずは勉強から…という状態ですが、市民の皆様に頼っていただけるよう精一杯頑張っていきますので、よろしくお祈りします。

◇上原 良太

今年の4月から博物館で学芸係として勤務している上原良太と申します。3月までは放課後等デイサービスで事務補助として働いていました。不慣れな部分もまだまだありますが、先輩方の背中を見て学びながら、少しでも早く業務に慣れるよう頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお祈りします。

◇仲間 香琳

初めまして、今年の3月に沖縄国際大学の歴史学(近現代史)を修了し、7月から市史編集担当として勤務することになりました仲間と申します。大学生の頃、宜野湾市立博物館でゼミの実習として宜野湾市の歴史公文書のデータ化を経験させていただきました。まだまだ慣れないことが多いですが、宜野湾市の歴史や文化、自然について学びながら、皆様のサポートのもと少しでも早く成長していきたいと思っております。よろしくお祈りします。

今年度の博物館スタッフです。よろしくお祈りします！



平敷 兼哉(博物館館長)

田崎 綾乃(主任主事)

武智 方寛(市史編集担当)

田中 樹(学芸担当)

上原 良太(学芸担当)

長濱 健起(学芸係長)

儀間 智美(学芸員)

仲間 香琳(市史編集担当)

梅村 素子(学芸担当)

陣野原 知行(学芸担当)



今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染対策をとりながら開館・事業を進めてまいります。皆さまのご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。(詳細は当館のホームページをご覧ください。)



令和4年度 年間行事カレンダー



※新型コロナウイルスなどにより日程が変更する場合がございます。

企画展	市民講座
<p>【地域との共同企画展】 ぎのわんの“字”展～ウチカイ美らさ 神山～ 3/9(水)～5/29(日)</p> <p style="text-align: right; color: red; font-weight: bold;">終了しました</p>	<p>6/26(日) 野外 普天間の街・コザの街 講師：平敷 兼哉 (宜野湾市立博物館 館長) ほか</p> <p style="text-align: right; color: red; font-weight: bold;">終了しました</p>
<p>【慰霊の日 写真パネル展】 沖縄戦の中の宜野湾 6/15(水)～7/10(日)</p> <p>【市制60th ミニパネル展】 めでたい! 宜野湾60さい!! 6/22(水)～7/9(土)</p>	<p>7/10(日) 野外 ぶらっと、博物館めぐり(南風原文化センター) 講師：南風原文化センター職員 ほか</p> <p>7/24(日) 野外 森川公園の生き物観察 講師：千木良 芳範 (元宜野湾市立博物館 館長)</p>
<p>【市制60th・本土復帰50th 記念企画展Ⅰ】 山田真山展-アトリエに残された真山の足跡- 7/27(水)～9/25(日)</p>	<p>7/31(日) 山田真山 -その人物と作品- 講師：小林 純子 (沖縄県立芸術大学 教授)</p> <p>8/14(日) 山田真山との思い出 講師：系数 政次 (浦添市美術館 館長)</p>
<p>【小・中学校連携展】 第30回 ぎのわんの文化財図画作品展 10/1(土)～10/16(日)</p>	<p>10/9(日) 沖縄の植物と人の暮らし 講師：佐々木 健志 (琉球大学博物館(風樹館) 助教)</p>
<div style="text-align: center;"> <p>宜野湾市制施行60周年記念 【市制60th・本土復帰50th 記念企画展Ⅱ】 宜野湾60th 展 10/26(水)～12/18(日)</p> </div>	<p>10/30(日) 村から市へ -60～70年代の宜野湾- 講師：新垣 義夫 (普天満宮 宮司)</p> <p>11/13(日) ^{スズ}『錫』で豆皿づくり 講師：上原 俊展 (金細工まつ)</p> <p>12/11(日) 近世琉球の〈読み書き〉と宜野湾を考える 講師：輝 広志 (沖縄美ら島財団 首里城公園管理部)</p> <p>12/25(日) 野外 軽便鉄道の旅 -嘉手納線- 講師：波平 エリ子 (沖縄女子短期大学 准教授)</p>
<p>【企画展】 歴史公文書にみる宜野湾の戦後史 1/7(土)～1/22(日)</p>	<p>1/15(日) 歴史公文書について 講師：藤波 潔 (沖縄国際大学 教授)</p>
<p>【地域との共同企画展】 ぎのわんの字展 ～安仁屋編～ 2/1(水)～3/19(日)</p>	<p>1/29(日) 野外 (仮) ぎのわん文化財めぐり① 講師：長濱 健起 (宜野湾市立博物館 係長)</p> <p>2/26(日) 野外 (仮) ぎのわん文化財めぐり② 講師：平敷 兼哉 (宜野湾市立博物館 館長)</p> <p>3/5(日) 基地に消えたムラ -安仁屋- 講師：宇安仁屋郷友会 (予定)</p>
<p>【企画展】 比嘉美津子 絵画展 3/25(土)～4/9(日)</p>	<p>4/2(日) 絵画展ギャラリートーク 講師：比嘉 美津子 (画家)</p>



このほか、社会科見学や出前講座などを随時受け付けております。ぜひご連絡ください!

宜野湾市立博物館

〒901-2224 宜野湾市真志喜 1-25-1

TEL: 870-9317 FAX: 870-9316

■入館料：無料

■開館時間：午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

■休館日：毎週火曜日、祝祭日、年末年始 (文化の日、慰霊の日は開館)

